よっ条だより

2021年 8月9日号 No.663

◆新型コロナウイルス感染症対策たすけあい募金◆ 栃木県 860





「みどりの食料システム戦略」がめざすもの

5月12日に農林水産省が決定した「みどりの戦略」 は、2050年の日本農業の目標です。EUが「Farm to Fork (農場から食卓まで)単細各」で、有機農業の面積 を25%に拡大し、化学肥料を20%を削減するとますち 出すなど、有機農業人のてこ入れを図り、化学農薬・1七学 肥料をう成らすのは、環境負荷を減らして脱炭素化を めざす世界的な流れです。

日本でも有機栽培面積を0、5%→25%へ。

王見在の日本の有機農業の耕地面積1は2、4万ha、全 耕地のひち%。みどり単細各でしまこれを、100万ha(50倍) に拡大するとしています。現在の有機面積を上回る面積を、 毎年増やすという大胆な目標です。

面積の拡大には、有機栽培の技り行普及と、タタくの 人がふだんから有機農産物を食べること、「有機農業 が必要だ」という意識を持つことが大切です。需要 創出の1つのカギは学校給食。千葉県いすみ市で 学校給食に有機米100%を導入したのは、一つの 成立力例です。

学校給食Y有機農業

いすみ市では、上三川町の民間稲作研究所 (よつ葉生協の農業体験でもおないみです)の稲葉 光國さんの指導を受け、2013年から稲作の有機栽 は合に耳り組みました。いすみ市の価格保証もあっ て、有機米農家は3戸から23戸へ、面積は22の から2500のへと急速に広まりました。「自分たちの コメは、地元の子ども違に食べてもらいけてい」という 農家の声が、子どもたちを変え、家庭を変え、有機 米が広がる原動力になりました。有機野菜の給食 での使用もは曽えているそうです。

2050年までに目指す姿と取り組み方向(抜粋して簡略化しています)

温室ガス	CO2排出実質ゼロ		
化学農薬	ネオニコチノイド等を使わずに済むような		
	新規農薬等を開発する		
	リスク換算で使用量 50%低減		
化学肥料	輸入原料、化石燃料を原料とした化学肥料の		
	30%低減		
有機農業	25%に拡大		
再生可能エネルギー	導入をめざす		
食品ロス	事業系ロスを 2000 年比半減		

「戦略」が打ち出すイノベーションとは? みどり単気田名の副)題は、「食料・農林水産業の 生産カ向上と持続性の両立をイノベーションで 実ま見」です。生産者の高齢化や農地の集約、 交が率々とが課題だからでしょう、スマート農業、 AI活用、ドローンのピンポイント農薬散布、 除草ロボットの普及、RNA農薬の活用などの 新いけ技術が検討されるようです。一方で、 ゲノム編集作物の推進など、消費者の声がない がしろにされています。 RNA農薬は、コロナワケ チンでも使われている遺伝物質のRNAの働きを 女がげることで殺虫や除草の交か果を出す新しい農薬 ですが、安全性、生態系への影響が懸念されて います。

30年1後を見ま居えて

毎年の連日の猛暑は、地球温暖化の現実を まざまざとおれたちに突きつけます。地球規模で 繰り返される大雨や湯水、山火事などの災害は、 今後の地球の姿を暗示しているようです。脱炭 素化、自給率の向上、食の安全の確保は、平和 に生きていくための根幹です。今を生きる私たち の日々の選択が、これからの世界を形づくって いくことを月子に金むけたいです。

組合員活動常任理事三輪



有機米の田んぼは 多様性が"レロコレまのレ」の (かみのかわ農業体験 2019)

終戦の日。人間が起こす戦争を、他人事にしない決意を。

オリンピック閉幕から一週間、今年も終戦記念日を迎えます。

6月23日は沖縄「慰霊の日」でした。止まらない感染拡大の 中、沖縄でさえも鎮魂ムードー色ではなかったようですが、本土 の私たちはどれだけ関心を持ったでしょうか?沖縄タイムスとヤ フーが合同で行った全国調査では、6月23日の「慰霊の日」を4 人に一人しか知らなかったそうです。

慰霊祭で朗読される、中学生による「平和の詩」には、毎年心を 揺さぶられます。中学生とは思えないような語彙の豊かさや表現 力の高さに驚くと同時に、彼らの平和への強く明快な信念に圧倒 されます。この平和へのゆるぎない思いはどこから来るのだろう、 と思うとき、本土とは比較にならないほど多くの犠牲(戦没者 20 万人)の、今も生々しく残る傷跡、悲しみや、現在も米軍基地の "隣"に暮らす負担が、沖縄のすべての人々の日常の中にあるこ とに気づきます。

しかし、戦争の日本の戦没者は310万人、爪痕は全国各地に残 ります。自分に命を繋いだ両親、祖父母、曾祖父母の誰も戦争の 悲惨さを体験していない、という人など、いないのではないでし ょうか?この大きな温度差は、なぜ生まれるのでしょうか?

「あなたは知っている あれは現実だったこと」「忘れないで、 犠牲になっていい命など あって良かったはずがない事を」胸に 迫りくる上原さんの言葉に、私たちはどう応えるのか。一人一人 が漠然と「平和がいい」と思っているだけでは平和は守れないこ とを、歴史は教えてくれています。

「いのちと健康・暮らしを守る」よつ葉生協の理念は平和が大 前提です。「みるく世を創るのはここにいる私たちだ」という上原 さんの決意に、「わたし達」の一人でありたい私も決意を重ねたい 堀) と思います。 (理事

2021年6月24日(木)東京新聞より

灯されたばかりの命が消されてた出来事を

あって良かったはずがない事を

決意の歌を

いく瞬間を

母の子守唄が空襲警報に消され

忘れないで、犠牲になっていい

繰り返さないこと

命の限り生きること

六月を彩る月桃が揺蕩う

しの空はきっと覚えている

文のまま、県平和祈念資料館提

和の詩」全文は次の通り。 年上原美春さん(一三朗読の 式で沖縄県宮古島市立西辺中一 一十三日の沖縄全戦没者追悼

沖 縄

慰霊

の 88

O D

一和

の詩全文

血色の海

本当にあったのだ

私の思いは

面の青を分断するセスナにの

大きな鼓動が

七十六年の時を超えていく

本当にあったのだと

万歳と投げ打たれた日が 岩を打つ波にかき消され

みるく世の謳

カ一杯、声の限りに訴える 瞳に湖を閉じ込めて 手足を一生懸命に動かし 小さな胸を上下させ 生まれたばかりの姪は 初めて命の芽吹きを見た。 オムツを替えて」と おなかすいたよ



沖縄全戦没者追悼式で、平和の 詩「みるく世の謳」を朗読する 上原美春さん-23日午後、沖縄 県糸満市の平和祈念公園で

上原美春さん

何度も拭ってきた涙

礎を撫でる皺の手が

穏やかであると思う。 愛おしく思える今日は 赤ちゃんの泣き声を 平和だと思う。 られる今日は、

人きな泣き声をそっと抱き寄せ

された少年がいた事を

まだ幼さの残る手に、

銃を握ら

どうか忘れないで

生きることの喜び

誰もが平和を祈っていた事を

忘れないで

踏みしめるこの土は覚えている

おかえりを聞くことなく散った

あなたは生かされているのよと

信じ手渡されたバトン

生きとし生けるすべての尊い

素晴らしい未来へと

繋がれ続けてきたバトン

いま摩文仁の丘に立ち

私は歌いたい

澄んだ酸素を肺いっぱいにとり

今、私たちの中にある

父の最後の叫びを

その可愛らしい重みを胸に抱

六月の蒼天を仰いだ時

達が る たし

うちなーぐちを取り上げられた 吹き抜けるこの風は覚えている

るべき もろく、

この暮らしを

みるく世ぬなうらば世や直れ

あの真太陽まで届けと祈る

平和な世がやってくる

この世はきっと良くなっていく

という事を

危づく、

だからこそ守

いま摩文仁の丘に立ち

忘れないで、

壊すのは、簡単だ

自らに混じった鉄の匂いを

漆黒の空 憎しみで満たされた日が 暗くしめった壕の中が 凛と立つガジュマルが言う 悲しみが存在することを 本当にあったのだ 忘れるな、本当にあったのだ

屍を避けて逃げた日が

共に立つあなたと

滾る血潮に流れる先人の想い感じて欲しい 共に立つあなたに 平和な世界は私たちがつくるの

れ」は、宮古民謡「豊年の歌」

節で、上原さんによると

みるく世ぬなうらば世や直

なの暮らしが良くなりますよう 「平和な世がやってきて、 だ

あなたは知っている 深く沈められつつある 煌びやかなサンゴ礁の底に あれは現実だったこと

みるく世ぬなうらば世や直れ 決意の声高らかに 帯に感じて 今日生きている喜びを震える声

わたし達だ みるく世を創るのはここにい

暗黒の過去を溶かすことなく あの過ちに再び身を投じること

X

いくつもの生きるべき命の

蒼穹へ響く癒しの歌 歌いたい そよぐ島風にのせて

あの日の出来事を伝え続けるこ 私たちは忘れないこと 平和な未来へ届く魂の歌

コロナワクチン、 皆さんどう思ってる?

よつ葉だより No. 659 号 で呼びかけたところ、多く のご意見が届いています。 匿名でご紹介します。



保育の仕事に就いているので、コロナワクチンを接種するのが子どもの安全に繋がると 思いますが、ワクチンに対する抵抗感があり接種していません。この考えに憤慨する保護 者はいるかもしれません。でも、接種した職員は発熱することが多く、夜眠れない程腕が 痛んだり、数日後に再び腫れや発疹が起こったり、しばらく腕が痛み仕事に支障が出たり する姿を見ていると、やはり接種することを躊躇してしまいます。私は膠原病なので、主 治医に相談をしたところ、打つか打たないかは本人の意思で決めること、新しくできた訳 の分からないワクチンは嫌だと言って打たない医師は大勢いる。という答えがありました。 母には、「家族のために打って」と言われますが、ワクハラにしか聞こえません。

私は医療従事者ですが、ワクチン「慎重派」です。ワクチン接種 とコロナ感染のリスクを天秤にかけ、自分のライフスタイルと健 康状態では必要ないと判断しました。ワクチン自体、m-RNAとい う新しいタイプのものであるということや、どんどん出てくる新 しいウイルスの型に効果があるのかという不安もありますが、治 験の工程、メディアの煽り方、同調圧力等々全てに抵抗がありま

「否定派」ではないので、高齢者や基礎疾患があり感染時重症 化しやすい方が接種するのは良いと思いますし、それ以外の方で もワクチン接種による安心感は免疫力向上の効果もあると思うの で、打つ選択も「あり」だと思います。みんなが打つからうつ。で はなく、ワクチンが本当に自分にとって必要かどうか、きちんと 考え、判断し、それが尊重されるべきだと思っています。

今までにない mRNA ワクチンだという事、緊急事態な時だから使 用を許可されている未だ治験中だという事、それすら知らないで 打ってしまっている方も周りにいて本当に不安な限りです。重症 化や死亡が無い子供達に対しても、打てるような方向に進み始め ていますが、本当にやめて欲しいです。ワクチンパスポートに関し ても、差別などが生まれるだけではないかと懸念しております。

ご意見をありがとうございました。次号に続けます。

届いたご意見は、ワクチンを問題視する声ばかりでした。反響の 大きさが、ワクチンの問題が難しいことを物語っています。

コロナワクチンの有効性の検証は不十分で、接種と治験が同時並 行という今までにない極めて異例のことです。それだけ、新型コロ ナウイルスが社会や医療体制に及ぼす影響が大きく、緊急性が高い ためでしょう。接種は進んでいきますが、打つ人も、打たない人に も、それぞれ理由があります。時には切実な理由で、時には選択の 余地がないかもしれません。

私個人の事ですが、家族の状況と、ふたつの職場を行き来する身 で、知らずに感染していた場合、職場へ大きく影響することを懸念 していました。一方の職場が優先接種の対象となったため、希望し て接種を終えました。2回目は、副反応の発熱もありました。ワク チン効果は絶対でもなく、体調管理と感染予防対策を続けていま す。

今回の企画は、いろいろな考え方を知ることにありました。ひと ついえるのは「自己責任」と「社会への責任」のはざまにある状況 で、ワクチンハラスメントのような目に遭うことは決して許さない ということ。個人が置かれている状況に思いを巡らし、その選択が 尊重されるよう、お互いを思いやっていくことに尽きると考えてい (理事 三輪) ます。

ワクチンを接種するかどうかの判断は、マスコミの報道(ものす ごく違和感あり)を鵜呑みにするのではなく、命にかかわることな ので自分で調べて納得して決めたいと思います。でも、それをした からこそ、どんな結果になっても受け入れられるのだと思います。

もともと任意接種なので、最終的には個人の判断のみで決めて いいはずなのに、同調圧力やワクハラで苦しめられている方がた くさんいると聞き、本当にあってはならないことだと思います。そ ういう人達は本当にワクチンのことわかっているのか疑問です。 反論できるよう本を読んだりネットやSNSで情報を集めていま

本来人間には免疫力があり、それが正常に働いていれば恐れる ことはないと今は思っています。とにかく免疫力を下げないよう (マスコミの報道を見ると一気に免疫力下がります) よつ葉会の 安心安全、地産地消のおいしい食材や商品で体を整え(体は食べた 物で出来ている)、運動をし、ゆっくりお風呂につかり、良い睡眠 をとり、笑顔を絶やさず、感謝の気持ちを持つことを心がけていれ ば、きっと体の免疫力が適切に働き対処してくれると思うのです。

私は医療従事者の為、有無を言わず(職場環境として NO は言え ない)接種しましたが、1回目は腕の痛みで寝れず、2回目の翌日 には38度の熱が出た為、休まざるをえない状況でした。この事を ふまえて、私は自身の子供や主人には強制は出来ない、子供といえ ど 1 人の人間なので意思を尊重しようと思っています。ワクチン 接種の差別は個々の体調も違うので打たないからダメだというの は良くないと思っています。

新型コロナウイルス感染症対策たすけあい募金報告 (7月4週分)

ご協力ありがとうございます。

(単位:円) 組合員さんの助けあいの気持ちが広がっています 7, 300 栃木コロナ支えあい基金 (860番) 群馬コロナウイルス対策募金 (861番) 4, 200 1, 300 茨城誰かのために墓金 (862番) 12. 800

共同購入注文書の該当番号に数量をご記入ください。 WEB 注文の場合は、左側 [企画商品・募金] 内の [募金関連] をクリック。 - 0 100 円の募金になります。

東日本大震災・東電原発事故での支援金 募金報告(7月4週分) ご協力ありがとうございます。

組合員さんの温かいお気持ちが今週も寄せられています (単位:円)

合 計		29. 200	
「有機農業と国産種子」募金	(920番)	5, 800	
震災孤児を支援する募金	(910番)	19, 400	
放射能から子どもを守る募金	(900番)	4, 000	
質で1000温が180気持つから週で旬でられている。 (単位			

共同購入注文書裏の「10 品以上の記入欄」に該当番号と数量をご記入ください。 WEB 注文の場合は、左側 [企画商品]内の [復興支援募金] をクリック。 一口 100 円の募金になります。

第1回定例理事会報告7月14日(水)

《報告・協議事項》

(1)「食品等の出荷制限」における放射性物質 100 ベクレル/kg緩和 案の撤回を求める署名結果について

5月31日~7月9日までの期間取り組みました「食品等の出 荷制限 | における放射性物質 100 ベクレル/kg 緩和案の撤回を 求める署名の最終結果は、回収枚数 956 枚、筆数 2,163 筆と なりました。組合員みなさまのご協力ありがとうございまし た。お預かりした署名は、認定 NPO 法人ふくしま 30 年プロ ジェクトへ送付させていただきました。

(2) アルプス処理水海洋放出に関する署名運動の取り組みについて 2021年4月13日、東京電力福島第一原子力発電所事故に伴う アルプス処理水の海洋放出を政府が決定したことに対して、ア ルプス処理水は海洋放出を行わず、関係者の理解が得られる処 理方法で実施することを求める「アルプス処理水の海洋放出に

脱会 加入 純増 組合員 組合員数(6月20日現在) 192 人 100人 92人 26,330 人

反対する署名」運動を、みやぎ生協・コープふくしま、宮城 県漁業協同組合、宮城県生協連、福島県生協連が呼びかけ団 体となり開始しました。よつ葉生協も取り組みに賛同し、署 名活動を取り組みます。期間:8月9日(月)~9月17日(金) まで

(3)「高校生一万人署名」活動の取り組みについて

「高校生一万人署名」とは、2001年から長崎を中心に全国規 模で行われている署名活動です。署名用紙は国連本部へ永久 保存されます。昨年までで209万筆の署名が国連の軍縮局に 届けられています。また、昨年も友好生協のあいコープふく しまと一緒に署名活動を取り組みました。今年もコロナ禍で 国連の訪問は厳しい状況ですが、「高校生一万人署名」は継続 して取り組みます。期間:7月19日(月)~8月20日(金)まで

参加してみませんか

~地産地消 よつ葉で育む いのちと未来~

秋山さん農業体験① 「畑で野菜の種まきをしよう!」

お待たせしました。農業体験を再開します。

今年の第1回目は、秋山さんの畑で大根などの野菜の種まき をします。農家さんとお話しが出来る機会でもあります。 ご参加をお待ちしています。

時:9月11日(土)10:00~11:30(受付9:45~) 会 場:グリーン研・秋山さんの畑(栃木県下野市町田900)

参加費:無 料

定員:10家族 託 児:な し

締切日:8月27日(金) 主催:よつ葉生協

問合せ:よつ葉生協 組合員室 須田 TEL 0120-07-1613

※申し込み多数の場合は抽選となります。

※抽選結果は9月6日(月)までに郵送いたします。詳細は、 ご案内に同封しますので、確認のうえご参加ください。

※コロナウイルス感染状況により中止になる場合があります。 ※食事の提供はありません。

※参加される方には、検温や受付カードの記入をお願いします。

昨年から自粛していました 農業体験は、新型コロナウイ ルス感染の予防対策を講じ、 一部の規模を縮小しながら開催して

いくこととしました。よつ葉生協に

出荷している生産者のみなさんと汗を流して、土と空気と 人に触れて交流を続けていきましょう。

<2021 農業体験予定>

秋山さん(栃木県下野市)

種まき

9月11日(土)

② 間引き、草取り

10月2日(土)

③ 収穫

11月27日(土)

塩谷農業体験(栃木県塩谷町)稲刈り 10月9日(土)

かみのかわ農業体験(栃木県上三川町)稲刈り

10月30日(土)

秋山さん落ち葉さらい 2022年 1月22日(土)

共通申込書

希望する行事名に 🗹 してください 口秋山さん農業体験①

会員コード

名

連絡のつきやすい電話番号な

参加人数 (大人)組合員

(大人) 組合員以外

歳 歳

(小・中学生) (未就学児)

歳 歳 歳

人※同居の家族は組合員に含みます

備考欄

※スペースの都合のため、募金報告は3ページに掲載しています。

<よつ葉だより休刊のお知らせ>

お盆休みのため8月23日のよつ葉だよりは、 お休みさせていただきます。ご理解の程よろしく お願い致します。



●編集・発行よつ葉生活協同組合 小山市粟宮 1223

0120-07-1613 **TEL** 0285-45-9100 **FAX** 0285-45-9101

HP http://yotsubacoop.jp/

よつ葉だよりメールアドレス yotsubadayori@yahoo.co.jp

